



戦前、朝鮮の木浦で出されていた俳誌「かりたご」。久女が婦人雑誌の選者をつとめた。



会場にて、  
久女の句を書く  
北九州在住の書家、  
大塚婉嬢さんの  
作品を展示いたします。

# 杉田久女、 俳句こそ わが命

～没後80年、  
新資料『かりたご』を軸に～

北九州に暮らした女流俳人・杉田久女。

没後80年にあたる2026年1月、作家の多胡吉郎氏にご講演いただき、未発掘資料の俳誌「かりたご」から判明した新事実をもとに、女性俳句の先駆者として、困難の時代を生き、俳句にかけた命の真実を見つめます。久女の人となりや、俳句芸術の魅力を知る講演会、ぜひご参加ください。

## 2026年1月19日月

時間 13:30～15:00 (13:00受付開始) 対象 一般

会場 3階 丸善リバーウォーク北九州店 店内 Qの森

たご きちろう  
【講師】多胡 吉郎

1956年、東京生まれ。1980年、NHKに入局。ディレクター、プロデューサーとして多くの番組を手がけ、2002年より文筆の道に進む。著書に『スコットランドの漱石』（文春新書）、『リリー、モーツァルトを弾いて下さい』（河出書房新社）、『鶴外の遺品～森が苑と台湾 通かなる旅路～』（現代書館）、『棕鳩十と戦争～生命の尊さを動物の物語に～』（書肆侃侃房）他がある。2023年、『生命の絆 川端康成と「特攻」』（現代書館）により、第35回和辻哲郎文化賞を受賞。

お申し込み

2025年12月19日(金)18:00受付開始  
[https://riverwalk.co.jp/event/maruzen\\_event\\_15/](https://riverwalk.co.jp/event/maruzen_event_15/)

下記ウェブサイト(URLまたはQRコード)内、お申し込み専用フォームよりお申し込みください。



※お申し込み専用フォームは、受付開始時刻よりアクセスいただけます。※お申し込みは先着順です。※定員になり次第、受付を終了いたします。※イベントの最新情報はウェブサイトよりご確認ください。  
※会場内では、丸善雄松堂による写真の撮影が行われる予定です。会場内のお客さまが映り込む場合があります。それらは、イベント終了後の広告物、WEBなどに掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
※2025年12月26日(金)～2026年1月4日(日)は年末年始の休業期間となります。お問い合わせには1月5日(月)以降、順次対応いたします。

※掲載の内容は予告なく変更または中止の場合がございます。※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



丸善雄松堂株式会社  
丸善リバーウォーク北九州店 店内  
Qの森

〒803-0812 福岡県北九州市小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州 3階

お問い合わせ先

☎ kitakyushu\_manabi@maruzen.co.jp

営業時間  
10:00  
～  
20:00